

銀座街づくり会議

〒104-0061 東京都中央区銀座4丁目6-1 銀座三和ビル3F

PHONE: 03-3567-1535 ● FAX: 03-3563-0236 ● <http://www.ginza.co.jp/ga-tpc>

● このNEWS LETTERは、全銀座会会員、銀座街づくり会議関係者の方々にお送りしています●

銀座街づくり会議は、今年で5年目をむかえます。この間、中央区とともに地区計画銀座ルールを改正し、協議型まちづくりをめざして銀座デザイン協議会を立ちあげ、それを運営してきました。そのなかで、銀座

にふさわしい景観やデザインの指針となるような考え方を模索してきましたが、このたび考え方をまとめ、冊子として発行いたしました。



「銀座デザインルール」ができました！



銀座で新築または改築される建築物、屋上工作物等については、2006年11月より中央区市街地開発事業要綱に基づき、区が事業者と開発案について協議するのに先立って、銀座デザイン協議会に届出が必要になりました。これにより、銀座デザイン協議会が設立され、現在、すでに約100件の案件の届出を受け、協議の上処理されています。

銀座デザイン協議会においては、それらの建築物または工作物が、銀座らしさを損ないかねないと判断すれば事業者の方に意見を述べ、これまでも、デザインを変えていただいた例があります。しかし、意見を申し上げる上での判断基準となる「銀座らしさ」とは何か、当然問題となります。

高さや容積率など予め法律で数値が決められているものもありますが、銀座らしさを定義すること、ましてや色や形、デザインの質は、決められていませんし、これを予め文章や数値で決めることはたいへんむずかしいものです。安易に文章化したり数値で決めてしまうと、銀座らしさの大切な要素である先進性を自ら規制することにもなりかねません。

そこで、銀座街づくり会議では、「銀座デザインルール」という冊子をつくり、その中で、これまでの街づくりの経緯や銀座を考えるためキーコンセプト、通りや地区の特徴と課題を明らかにし、銀座らしさについては、事業者の方が銀座らしい建物をつくるためのヒント、あるいは協議する上での判断基準を提案することにとどめることにしました。予め具体的な基準を決めることはしていません。「銀座デザインルール」自体、完成形ではありません。皆様のご意見を聞きながら、また、具体的な協議の経験を踏まえて、どんどん成熟させていくものであると考えています。

後半では、銀座デザイン協議会への手続きの仕方が、見本フォーマットやQ&Aなどでわかりやすく説明してあ

ります。

どうぞ一読いただき、ご意見をお寄せください。

銀座は、明治以来現在に至るまで、日本の近代を代表する街として全国の皆さんに愛されてきました。銀座通連合会の前身である京新連合会ができたのは大正8年(1919)のこと。以来、銀座では町会や通り会ははじめ、さまざまな団体で皆で話し合いながら銀座の街を少しでもよりよくしようと努力を続けてきました。そのような先人の歴史を引き継いで、これからも銀座が銀座らしくあるために、このデザインルールが役立つようにしていきたいと思えます。

♡ 「銀座デザインルール」目次 ♡

第1章 銀座街づくりの経緯

- 銀座を考えるキーコンセプト
- 街づくりの組織
- 銀座街づくりの歩み
- 銀座デザイン協議会

第2章 銀座らしさ

- 全銀座に共通する街の特徴
- 「通り」の特徴
- 銀座の課題

第3章 「銀座ルール」

- 地区計画「銀座ルール」
- 駐車場ルール

第4章 ガイドライン

- 通り空間に対する考え方
- 広告・看板についての考え方

第5章 さまざまなエリア・通りの性格

第6章 デザイン協議

全銀座会の会員の方には、一冊1000円でお分けしております。ご連絡ください。

その他の方には、実費2500円+送料でお分けしておりますので、ホームページからお申し込みください。